

小学校低学年用

カメタのなみだ

## カメラのなみだ

いだすらすかの コンキチは、いつも ひがつた ひじを します。  
その 日も、コンキチの いだすらが はじめました。ピヨン子が、  
いつしうけんめい そだてて いる がだんの 花を ひっこねいて  
います。カメラは、コンキチに これを かけました。  
「コンキチくん、やめなよ。ピヨン子ちゃんが、かなしむよ。」  
「うるさい やつだな。」

コンキチは、がだんの 土を カメラの ほうへ なげると、むこうへ  
いつて しまいました。土が 目に入つて しまつた カメラは、  
目を こすりました。すると ほろつと なみだが 出ました。

つがの 日、みんなで なわどびを して いると、コンキチが やつ  
て きました。

「おれも、まぜて くれ。おれが、まわして やるぞ。」

コンキチは、なわを まわして いた ピヨン子から なわを とり  
あげ、らんぱうに まわしはじめました。

「やめて。やめて。」

みんな、にげまわつて います。カメラは、コンキチに いいました。

「コンキチくん、やめなよ。みんな いやがつて いるよ。どうして  
そんな こと するの。」

「なんだと。うるさい。みんな きらいだ。」

コンキチは、カメラを けとばして むこうへ いつて しまいました。  
カメラは、けられた ところを わすりながら コンキチの うし  
ろすがたを 見つめて いました。すると、

ほろん

カメラの 目から なみだが こぼれました。

きょうも、コンキチは ピヨン子の だいじに して いる がみが  
ざりを とりあげて います。それを 見て いた カメラは、こんど  
は こうらに とじりもつて しまいました。まつくなな こうらの  
中でも、ひえは せいえて きます。

「コンキチくん、かえして。」

「やだね。ハハまで おいで。」

きいて いるうちに、

ぱろんぱろん

カメラの 目から なみだが こぼれて きました。

しばらく こちらの 中で じつと

考えて いた カメタは、やがて コ  
ンキチの ほうへ あるきました。

「なんだ、 おまえか。 また、 けどばして  
やろうか。」

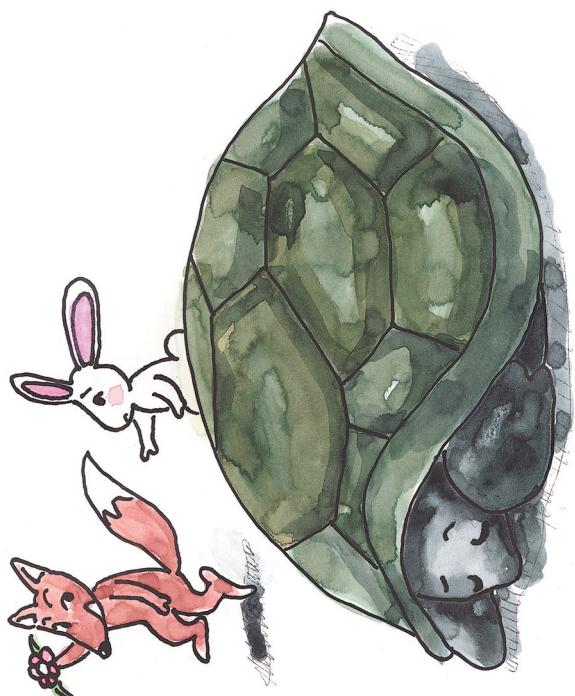
コンキチは、 カメタを にらみました。

カメラは こちらに あたまを ひつ  
こめたく なりました。 でも、 ぐつと  
こらえて いいました。

「コンキチくん、 やめなよ。 コンキチ  
くんも いつしょに ながよく あ  
そぼう。」

じぶんでも びっくり する くら  
いの 大きな こえが でました。 コ  
ンキチは、 ぽかんと して きいて  
いました。 やがて、 コンキチの 目から、 ぽろっと なみだが こぼ  
れました。 それを 見た カメタは コンキチの 手を そつと に  
ぎりました。

お日さまが ふたりを あたたかく つつみました。



○ カメタは、 こちらの 中で じつと どんな ハンドを 考えて  
いたでしょう。

○ コンキチに、「やめなよ、 いつしょに ながよく あそぼう。」と、  
いつた とも、 カメタは どんな おもちがつたでしょう。

## 1 小学校低学年用「カメタのなみだ」 指導例

「いじめ」を許さない心を児童に育むためには、よいこととしてはならないことを区別し、よいと思ったことを積極的に行おうとする意欲や態度を身に付けることが重要であり、小学校低学年の時期からしっかりと指導する必要がある。特に、よいと思ったことを躊躇せず進んで行う原動力となるものは勇気であり、本資料では、勇気をもって行動することの大切さについて取り上げている。

カメタは、いたずら好きのコンキチに注意をするが、聞き入れてもらえないばかりか自分も嫌な思いをさせられてしまう。自分のこうらに閉じこもってしまったカメタだったが、やがて勇気をもってコンキチの行いを正していく。注意を聞き入れてもらえないカメタの悔しさや悲しさ、自分のこうらに閉じこもったときの無力感、そしてもう一度自分を奮い立たせてコンキチを正そうとする思いについて話し合い、勇気をもって行動することの大切さに気付かせるようにしたい。また、児童自身が勇気を出して行動できたことを振り返り、話し合うことを通して、そのときの充実感や自己有用感を共有するようにし、これからもよいと思ったことを積極的に行おうとする意欲や態度を育みたい。

### ◆ 主題名 勇気を出して 指導内容 低1-(3)

資料名 カメタの なみだ (奈良県教育委員会)

### ◆ ねらい

コンキチに聞き入れてもらえないときや自分のこうらに閉じこもったとき、もう一度コンキチを正そうとしたときのカメタの思いについて話し合うことを通して、勇気をもって行動することの大切さに気付き、よいと思ったことを積極的に行おうとする意欲を高める。

### ◆ 展開

|    | 学習活動                   | 主な発問と予想される児童の意識   | 指導上の留意点  | 備考 |
|----|------------------------|---|--|----|
| 導入 | 1、普段の生活を振り返って話し合う。     | <ul style="list-style-type: none"><li>○ よくないことをしている人を見かけたことはありますか。<ul style="list-style-type: none"><li>・トイレのスリッパをそろえてぬがない人がいた。代わりにぼくがそろえておいた。</li><li>・廊下を走っている人がいた。高学年なので注意できなかった。</li></ul></li></ul>  | <ul style="list-style-type: none"><li>・体験を自由に話し合い、本時の主題につなげる。そのときにどうしたのかについても、振り返っておくようとする。</li></ul>  |    |
| 展開 | 2、資料「カメタのなみだ」を読んで話し合う。 | <ul style="list-style-type: none"><li>○ カメタは、コンキチが注意を聞いてくれなかつたとき、どんなことを思っていたでしょう。<ul style="list-style-type: none"><li>・どうしてそんなことをするの。</li><li>・聞いてくれなくて悲しい。</li><li>・ぼくまで仕返しされて嫌だ。コンキチ君がこわい。</li></ul></li><li>○ こうらの中で涙をこぼしているカメタは、どんなことを思つ</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・コンキチの後ろ姿を見つめているときや、涙がこぼれたときなど、具体的な場面を設定してカメタの気持ちを考えるようにし、話合いを焦点化する。</li><li>・どうしてカメタはこうらに閉じこもつたのかにつ</li></ul> |    |

|    |   |  |  |            |
|----|---|--|--|------------|
| 展開 | <p>ていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・またピョン子ちゃんが困っているよ。悔しいな。悲しいな。</li> <li>・注意したいけど、仕返しがこわくてできない。つらいな。</li> <li>・何もできない自分が悲しい。</li> </ul> <p>◎ カメタは、こうらの中でじつとどんなことを考えていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピョン子ちゃんを助けてあげたい。</li> <li>・こんなふうに逃げていたらだめだ。ちゃんと言わなくちゃ。</li> <li>・やっぱりコンキチ君にそんなことをしたらだめだって言おう。</li> </ul> <p>○ コンキチに「やめなよ、いっしょになかよくあそぼう。」と言ったとき、カメタはどんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕返しされても負けないという強い気持ち。</li> <li>・絶対やめさせて、一緒になかよくできるようにするんだというコンキチのことも思う気持ち。</li> <li>・言えてよかったですといううれしい気持ち。</li> </ul> <p>3、自分を振り返る。</p> <p>○ 勇気を出してよかったですを感じたことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の学年の人に注意をしたら、聞いてくれた。</li> <li>・電車で思い切って席をゆずったことがあるよ。</li> <li>・ちょっと恥ずかしかったけど、近所の人に自分からあいさつをした。</li> </ul> | <p>いても話し合うようにし、何もできず外の声を聞いているときのカメタの无力感に共感できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・じっと考えた後に、カメタはコンキチの方に向かって歩き出したことを押さえておくようとする。</li> <li>・ワークシートに書き込むことでじっくりと考えさせ、それを基にして積極的に話し合えるようにする。</li> <li>・動作化してみるなど、大きな声で言っていることを感じられるようにし、勇気を出して言えたカメタの喜びや充実感に気付くことができるようとする。</li> </ul> <p>・よいと思ったことを積極的に行おうとする意欲を高めるよう、勇気を出して行動できたことを振り返り、話し合うを通して、そのときの充実感や自己有用感を共有できるようとする。</p> | ワークシート   |            |
| 終末 | 4、「わたしたちの道徳 小学校一・二年」を開き、考える。  | ○ 「わたしたちの道徳」32~35ページを開きましょう。   | ・「わたしたちの道徳」を活用し、これから進んでみたいことを考えるなど、よいと思ったことを積極的に行おうとする意欲を高めるようとする。 | 「わたしたちの道徳」 |

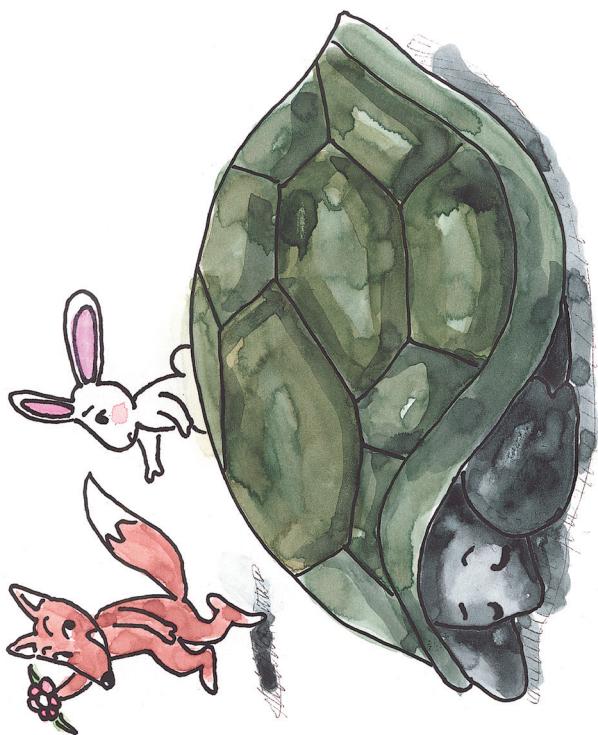
※「わたしたちの道徳 小学校一・二年」は、次のURLよりダウンロードできます。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/doutoku/detail/1344239.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/detail/1344239.htm)

## どうらくワークシート

名前 ( )

カメラは、この中の 中で じつと どんな  
ことを 考えて いたでしょう。



小学校低学年用

トモちゃん 大すき

## トモちゃん 大すき

トモちゃんは、わたしの ともだち。おとなしくて、あんまりしゃべらない。ちょっと うんざりが にがて。ここにいたも、ショウタくんが、<sup>だい</sup>く、<sup>く</sup>体育の あと、

「トモヨ、おまえ どんなさいな。ドッジボール、へたくそ。」つて、トモちゃんに 言つて、トモちゃん、ながそうになつていた。

「そんなこと、言いなよ。いやな 気もちになるやろ。」はらが たつて、わたしは ショウタくんに 言つたんだ。

「うわ。マツミ、こわー。」

そう 言つて、ショウタくんは むこうへ はしつて いつた。トモちゃん、じぶんから 言わないから、みんな、あんまりしらないんだ。トモちゃんのこと。

トモちゃん、こないだ、ボールが あたつて たおれた 花だんの マリーゴールドを、ひとりで なおして いたんだ。あとで 水も あげて いたよ。前の せきの、タカシくんの 体そうぶくろが おちて いた ときも、だまつて かけて あげていた。タカシくん、ぜんぜん 気づいて いないんだ。黒ばんの チョークも、トモちゃんが よく そろえて いる。先生も、気づいて いないんだと 思つて いたら、きのう、先生が トモちゃんに 言つた。

「トモヨさん、ありがとう。先生、いつも トモヨさんの おかげで とっても 気もちよく じゅぎょうが できるよ。」それを 聞いて、わたし、とっても うれしく なつた。

一時間目、トモちゃんが さんすうの もんだいを やつて いる と中に、チャイムが なつちやつた。わたし、おしえないで、トモちゃんが できるの だまつて まつて いたんだ。もう すこしで できそうだったから。トモちゃん、ちゃんと じぶんで できたよ。まつてた わたしの かおを 見て、トモちゃん、にっこり わらつた。わたしも とつても うれしい 気もちになつたよ。

トモちゃんは、わたしを いっぽい うれしい 気もちに させて くれる、すきな ともだち。わたし、トモちゃんが 大すき。



- 先生のことばを 聞いて、わたしが うれしく なつたのは どうしてでしょう。
- トモちゃんが できるのを まつて いる とき、わたしは どんな ことを 思つて いたでしょう。
- わたしは、トモちゃんの どんな ところが 大すきなのでしょう。

## 2 小学校低学年用「トモちゃん 大すき」 指導例

本資料は、おとなしくてあまり目立たないが、真面目に役割を果たしたり、黙って自分のできることをしたりしている友達（トモヨ）を見つめている「わたし」（マツミ）の視点から描いたものである。運動が苦手でそのことでからかわれたり、やさしい言動を誰にも気付いてもらえないでいたりするトモヨのことを、いつも気にかけ見守っているマツミの気持ちを丁寧に追いかけることを通して、周囲にいる友達のよいところを改めて見つめ直し、仲よく助け合っていこうとする意欲を高めることをねらいとしている。

展開前段では、トモヨのことを気にかけ、トモヨのよさをみんなに分かってもらいたいと願うマツミの思いについてじっくりと話し合うようとする。トモヨが認められたことを、自分のことのようにうれしく思うマツミの態度や、トモヨが自分の力でできるよう願い、教えずにそっと見守るマツミの姿から、無私の友情の素晴らしいを感じられるようにしたい。展開後段では、自分たちを振り返り、友達のよさや頑張っている姿について話し合うことを通して、互いに認め合い、仲よく助け合っていこうとする意欲や態度を育むようにしたい。

### ◆ 主題名 すてきな友達 指導内容 低2－(3)

資料名 トモちゃん 大すき (奈良県教育委員会)

### ◆ ねらい

マツミが、トモヨのことを気にかけ、トモヨのよさをみんなに分かってもらいたいと願う思いや、トモヨが認められたことを自分のことのようにうれしく思う態度、トモヨが自分の力でできるよう願い、そっと見守る姿について話し合い、友達と仲よく助け合っていこうとする意欲や態度を育てる。

### ◆ 展開

|    | 学習活動                     | 主な発問と予想される児童の意識  | 指導上の留意点                                       | 備考 |
|----|--------------------------|--|---|----|
| 導入 | 1、友達について話し合う。            | ○ 頑張っている友達の姿を知っていますか。<br>・○○君はいつも大きな声で号令をかけているよ。<br>・トイレのスリッパを□□さんがそろえていた。 | ・普段の友達の様子を振り返る機会とし、本時の学習内容につなげるようする。          |    |
| 展開 | 2、資料「トモちゃん 大すき」を読んで話し合う。 | ○ 泣きそうになっているトモちゃんを見て、わたしはどんなことを思っただろう。<br>・わたしの友達にそんなこと言わ                  | ・おとなしくて言い返せないだけでなく、実際トモヨは運動が苦手であることも押さえ、マツミがシ |    |

|            |   |  |  |        |
|------------|---|--|--|--------|
| 展開         | <p>ないで。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トモちゃんがかわいそうで腹が立つ。</li> <li>・トモちゃんを守ってあげたい。</li> </ul> <p>○ 先生の言葉を聞いて、わたしがうれしくなったのはどうしてでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生がトモちゃんがしていることに気付いてくれていたから。</li> <li>・トモちゃんのことをみんなに分かってほしいと思っていたから。</li> </ul> <p>○ トモちゃんができるのを待っているとき、わたしはどんなことを思っていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少しだよ。がんばってね。</li> <li>・自分でできた方が、トモちゃんぜったい喜ぶぞ。</li> <li>・トモちゃんの喜んでいる顔が見たいなあ。</li> </ul> | <p>ヨウタの言葉をどう受け止めたのかを、自分の身近な友達のことも振り返って考えるようとする。</p> <p>・トモヨのしていることに着目し、マツミがそんなトモヨのことをどう思っているのかを考えるとともに、自分のことでなくトモヨのことでうれしくなるマツミの気持ちに共感できるようする。</p> | <p>・どうして教えなかったのか、教えたいとは思わなかつたのかを問い合わせることにより、自分のことよりトモヨの本当の願いを大切にしようとしたマツミの思いに気付くことができるようする。</p> <p>・ワークシートに書き込むことでじっくりと考えさせ、多様に意見交流ができるようする。</p> | ワークシート |
| 3、自分を振り返る。 | <p>○わたしは、トモちゃんのどんなところが大好きなのでしょう。自分の友達にもそんなところがありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やさしいところ。</li> <li>・何も言わないで、みんなのためになることをしているところ。</li> <li>・一緒にいるうれしい気持ちにさせてくれるところ。</li> </ul>   | <p>・トモちゃんに対するマツミの気持ちについて話し合うとともに、そんな気持ちが自分にあるかどうかという視点で友達のことを振り返り、友達のよさや頑張っている姿について話し合い、認め合うようする。</p>  |  |        |
| 終末         | <p>4、指導者の話を聞く。</p>  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者自身の友達に対する思いや経験を話すことなどにより、友達と互いに認め合い、仲よく助け合っていこうとする意欲や態度を高めるようする。</li> </ul>                           |        |

## どうどくワーワークシート

名前 ( )

トモちゃんが でかけるのを まって いると  
き、わたしは どんな ことを 思つて いたで  
しょう。

